

(仮称) 小平市第四次長期総合計画（素案）について

1 計画策定の背景

平成から令和へと時代が変わり、第三次の長期総合計画の期間を終える今、日本社会全体を取り巻く時代環境は、経済、テクノロジー、気候変動、人口構造など、大きな転換に向けた流れを加速しています。

こうした中、令和元年に発生した新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中に広がり、人命が脅かされるだけでなく、暮らしや地域経済に深刻な影響を及ぼしました。しかし、この危機は、社会全体のデジタルトランスフォーメーションを加速する機会となり、今後の人々の生活が劇的に変化する兆しを垣間見せています。

一方、令和元年の日本人の国内出生数は86万4千人、前年比で5.92%減と急減し、少子化・人口減少が加速しています。

小平市においても、このような大きな変化の流れに対応する、しなやかで希望へと力強く向かうまちづくりが求められます。

先人が培ってきた資源や知恵を引き継ぎ、これまで以上に誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を形成するとともに、子どもが健やかに育ち、若者が将来に夢や希望を持ち、世代や性別、障がいの有無などを問わず、いきいきと活動できる活力あるまちづくりを進めるための基礎となる計画として、「第四次長期総合計画」を策定します。

2 計画の位置付け

小平市自治基本条例第24条に基づき策定する、市政運営における最上位かつ総合的な計画です。市民、事業者、行政など全てのまちづくりの主体が共有する羅針盤であるとともに、各分野の個別計画と連動しながら分野横断的にまちづくりを進めるプラットフォームの役割を担います。

また、令和元年12月に閣議決定された国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ、小平市における地方創生の取組を包含するとともに、「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」を踏まえ、安全安心なまちづくりを進めていくための指針となる性格を有します。

3 計画の対象と期間

令和3年度から令和14年度までの12年間とします。

4 計画策定における主な市民参加等の取組

市民アンケート調査	平成30年度 無作為抽出2,000件 回答914件 (45.7%)
市民ワークショップ	合計4回実施 延べ126名参加 (無作為抽出市民)
中学生、高校生、大学生、外国人インタビュー	小平市立中学校、小平市内高校・大学、小平市国際交流協会にて実施 83名参加

小学校出前授業	小平市立小学校で実施 374 名参加
市民団体との意見交換	20 名（市民活動支援センターあすぴあ登録団体所属）
骨子案に対する意見募集等	意見募集 148 件（ホームページアンケート、紙・メール、小平市立小中学校での提出）、地域懇談会 36 名参加（4 回実施）、小平市内大学との意見交換 4 校、小平市内外企業等との意見交換 12 社

※その他、出前講座の実施や市民モニターへの情報提供（122 名登録）、ニュースレターを発行

5 計画素案の概要

(1) 第1編 序論

- 第1章 はじめに
- 第2章 小平市の概要
- 第3章 まちづくりの取組と成果
- 第4章 小平市を取り巻く状況
- 第5章 まちづくりに関する市民意識
- 第6章 行財政再構築プランとの関係

(2) 第2編 基本構想

第1章 基本的な理念

「私たちは互いに認めあい、支えあい、助けあい、安全安心に住み続けられるまちづくりのために力を合わせます。私たちは「こだいら」の豊かな環境を守り、文化を育て、協働を積み重ね、持続可能な地域社会を次の世代に伝えます。」

第2章 めざす将来像

「つながり、共に創るまち こだいら」

第3章 取組の方向性

- 基本目標Ⅰ（ひとづくり） - 人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち -
- 基本目標Ⅱ（くらしづくり） - 多様性を認めあい、つながり、共生するまち -
- 基本目標Ⅲ（まちづくり） - 自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち -
- 自治体経営方針
- 基本目標横断プロジェクト1 自助・共助・公助により、防災減災を強化します
- 基本目標横断プロジェクト2 新たな地域拠点とコミュニティの創出に取り組みます

(3) 第3編 長期総合計画推進の考え方

- 第1章 変化に柔軟に適応し、強みをさらにいかす
- 第2章 個別計画の推進と分野を横断した施策の展開
- 第3章 中期実行プランの策定

6 市民意見公募手続（パブリックコメント手続）の実施

(1) 期間

令和2年7月27日（月）から8月25日（火）まで（30日間）

(2) 方法

市ホームページ、電子メール、ファクシミリ、郵送又は持参

(3) 閲覧場所

市ホームページ、政策課、市政資料コーナー、東部・西部出張所

(4) 周知方法

市報（令和2年7月20日号）、市ホームページ（令和2年7月20日掲載）

動画のYouTube配信、LINEの活用

※パブリックコメント実施期間中に予定をしていた地域懇談会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とし、代替措置として動画のYouTube配信及びLINE活用による周知を図ります。

7 今後の主な予定

令和2年 7月27日（月） ～ 8月25日（火）	市民意見公募手続実施
令和2年 9月24日（木）	小平市長期総合計画基本構想審議会
令和2年10月 6日（火）	小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
令和2年10月29日（木）	小平市長期総合計画基本構想審議会
令和2年11月 2日（月）	小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
令和2年11月	12月議会に「基本構想」を議案として提出